

決算について

日刊木材新聞に掲載されました

株式会社ハウスフリーダム（本社：大阪府松原市、代表取締役社長：小島 賢二）は2024年8月9日(金)に大阪証券取引所にて会見を実施した2024年12月期中間期決算発表の内容について2024年8月19日(月)に日刊木材新聞社様に掲載されたことをお知らせいたします。

当社では、今後も決算発表の会見を積極的に行っていく予定です。

【日刊木材新聞 8月19日付 2ページ】

ハウスフリーダム(連結)		
単位：100万円()内は前期比%		
	24年12月期中間	通期予想
売上高	6,137(125.8)	13,000(110.3)
経常利益	118(63.9)	600(102.8)
当期純利益	54(56.1)	400(116.5)

戸建て分譲回復も増収減益
ハウスフリーダム
ハウスフリーダム
(大阪府松原市、小島賢二社長は増収減益、セグメント別では、不動産仲介事業が売上高10億2900万円

（前年同期比10・2%増）、セグメント利益1億4000万円（同19・5%増）と大阪、福岡、中部の各エリアで堅調に伸びた。新築戸建て分譲事業は売上高35億5800万円（同42・3%増）、セグメント利益8000万円（同757・1%増）と中部、沖縄を中心に増加。小島社長は「前期は宅地で早期に販売する案件が多か

ったが、今期は建物を建てからの販売が増えた」という。大阪では平均価格4200万円となり、前期との比較は難しいが販売価格の調整で利益率は低下した。販売件数は117件（同18・2%増）になった。不動産賃貸事業は売上高9億1000万円（同4・5%減）、セグメント利益1億8400万円（同39・5%減）と減少した。当中間期では木造3階建てアパート「エフスタイル」が5棟で前年同期比2棟減少したことが影響した。2024年12月期には、木造アパート8棟、RCマンション2棟が着工済みで開発プロジェクトが進行中だ。建設請負事業売上高6億2800万円（同

30・8%増）、セグメント利益5100万円（同100%）、損害保険代理店事業の売上高2000万円（同5・3%増）、セグメント利益500万円（同25・0%増）だった。

< 報道関係者からのお問い合わせ先 >

株式会社ハウスフリーダム 広報担当 岡野 TEL：072-343-5255

Mail：okano@housefreedom.co.jp